

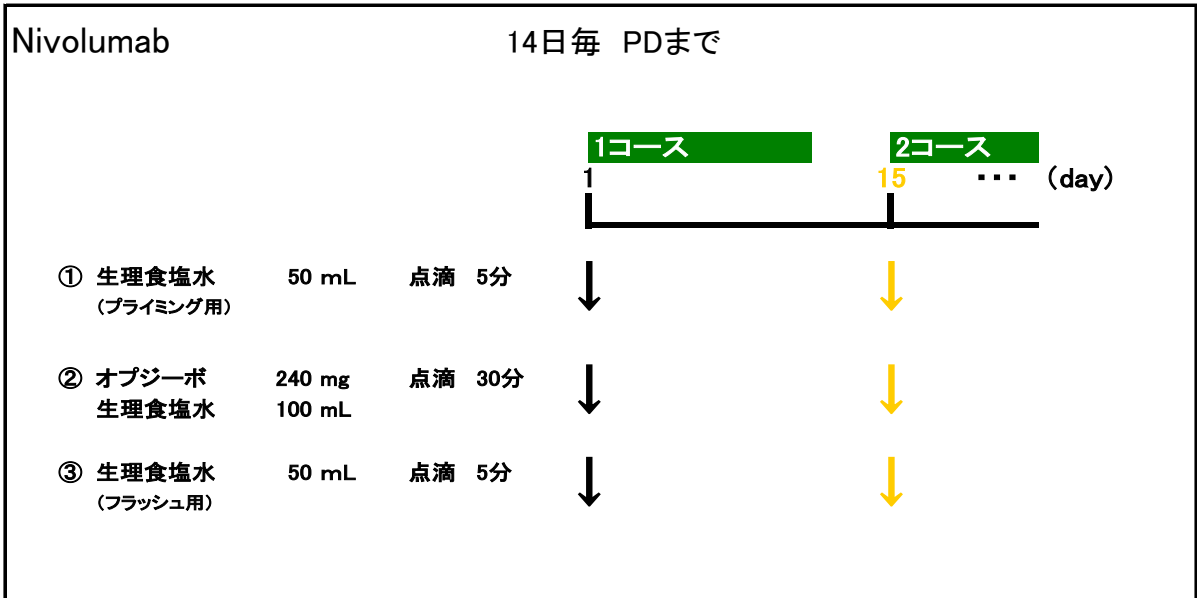
登録日 2020/3/31

登録番号 Eso011

腫瘍名 食道がん

申請医師 消化器外科

投与スケジュール



注意事項

・適応: 治癒切除不能な進行・再発の食道がん(2次治療以降)

【調製上及び使用上の注意】

- ・希釈後の最終濃度は0.35mg/mL以上が必要 (総液量は60mL以上が必要)
振とうにより凝集体が認められることがあるため、激しく振ったり、攪拌しない。
- ・インラインフィルターを使用(0.2または0.22 μ m)
同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。
- ・CVポート等から投与する際、希釈後の最終濃度が1.9mg/mL以上になるよう調製し、
投与時にこれ以上の濃度に希釈しないこと。薬剤投与前後にフラッシュを行うこと。
- ・血管外漏出リスクは非炎症性に相当。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。

参考文献

- 1) オプジーボ点滴静注 添付文書 2020年2月改訂版
- 2) ニボルマブ 最適使用推進ガイドライン 令和2年2月作成
- 3) Lancet oncol, 20, 1506-1517 (2019).